

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和4年4月20日

提出区分	実績	整理番号	21	課題区分	C
横断的な課題	コロナ下においても選ばれる安心・安全・持続可能な観光地域づくりを推進				
地域重点政策	2 四季折々に訪れ、北アルプスと安曇野の自然を満喫できる観光地域づくり				北アルプス地域振興局
実施機関	北アルプス地域振興局		担当課	所属	商工観光課
事業名	「食の王国 北アルプス山麓」スイーツプロジェクト		電話	0261-23-6523(直)	
			E-mail	kitachi-shokan@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	当地域のもつ豊かな自然と食を組み合わせることで、この地域でしか味わえない楽しを提供する。			
	現状と課題	新型コロナウイルスによって地域の観光業が疲弊する中で、地域の食を通じた観光振興に取り組むことにより、アフターコロナに向けた観光復興の契機とする。			
内容 (変更後の内容)	プロジェクト企画 第1弾 「北アルプス山麓の春と初夏をイメージしたスイーツの販売促進・PR」 ○スイーツ募集 管内の菓子製造業、飲食事業者等を対象にスイーツを募集 (募集期間 2月8日(火)×切) ○スイーツ審査会(予定) 1次審査 2月10日(木) レシピ審査 2次審査・審査結果発表 2月21日(月) 実食審査(白馬リゾートホテルラネージュ本館) 2月20日(日)審査方法打合せ(審査委員長外2名) 審査委員 委員長:田中真理さん(デザートプランナー、2006年「第32回フランスデザート選手権」優勝) 審査員:白澤朋子さん(ANAホリデイ・イン信濃大町くろよんパティスリーシェフ)ほか5名 ○販売促進・広報 上記審査を経て、当地域を訪れる観光客等に積極的に販売促進・PR 雑誌広告・・・県内タウン誌に記事と連動した広告を掲載 テレビ広告・・・ローカル情報番組において情報発信を行う チラシ印刷・・・認定したスイーツを掲載したチラシを印刷し、管内観光施設等に配布する WEBマップ作成・・・認定スイーツの販売場所をWEBで閲覧できるマップを作成する				
	事業期間	令和4年1月		～	令和4年3月
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	「食の王国 北アルプス山麓」スイーツプロジェクト	・審査会 ・雑誌広告 ・テレビ広告 ・チラシ印刷	1,106,329	審査会 報償費:58,900円 旅費:86,166円 需用費:84,985円 使用料:130,000円 広報費 役務費:746,278円	
合計		1,106,329			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	応募商品数		10点	23点	● 達成
	WEBマップのアクセス数(3月末)		1,000PV	1,245PV	○ 一部達成
					○ 未達成
事業実績・成果	地域のスイーツ店等の協力の下、目標を大きく上回る23点の応募があった。 雑誌広告、TV放映、チラシ配布など予定した広報活動を全て実施することができ、googlemapのPVIは目標を上回り、販売店舗からも、販売中のスイーツについては反響が良好な旨の報告があった。 4月のお花見シーズンを皮切りにゴールデンウィークにピークを迎える春の観光シーズンに向けて貴重な観光コンテンツを創造できた。				
今後の方向性	R4年度は秋のスイーツづくりを目指し、実施団体を「北アルプス山麓育ちin首都圏」実行委員会に移して、事業を継続していく予定。				